平成27年度大山地区の緑を守る会植栽活動の実施概要

- 〇日時 平成28年2月21日(日) 9:00~10:30
- 〇場所 出雲市湖陵町差海地内 大山共有林
- 〇主催 大山地区の緑を守る会
- 〇内容 海岸林の再生に向け、松くい虫被害跡地へ抵抗性クロマツ660本(面積0.33ha)を植栽。

〇参加者

大山地区の緑を守る会他、KBツヅキ株式会社出雲工場、出雲市、出雲地区森林組合、島根県(林業課、農林大学校、東部農林振興センター) 総勢39名(うち子供3名)

〇実施状況

- ・地元企業やご家族連れ、農林大学校などから幅広い参加者がありました。
- ・冷たい強風が吹きつける中、参加者の皆さんが熱心に作業され1時間程で植栽を終えることができました。
- ・大山地区の緑を守る会では、今回の植栽地を含めこれまでに1.27haの植栽を行っています。今後この植栽地を適正に管理するとともに、引き続き地区の森林再生に取り組んでいくこととしています。



■開会式(大山の桑原会長あいさつ)



■県の林業普及員が植栽方法を指導しました。



■参加者のみなさん。丁寧に植栽していただきました。



■農林大学校林業科1年生。精力的に植栽してもらいました。



■1時間の作業で全ての植栽ができました。



■植栽木の成長が期待されます。